THE WOMAN'S WEEKLY
第四卷 第三十二號
大正七年八月十六日發行 (毎週發行金曜日) 大正四年十一月四日第三種郵便物認可

婦人週報

目次

□各婦人會奮起の秋……小橋三四子
□時事汎評……
□わが國主婦の同盟が急務……吉川[illegible]
□小説室から……[illegible]
□南洋の海……若林[illegible]
□東洋はなほ不美人國……西野貞子
□讀者から「戰時の米國」……大澤ます子
「私の讀書」「廣岡淺子刀自」……記者
□御殿場日記……佳子
□米飯の代用品……記者
□田舎の友……宗像正子
□小説「愛」……木内錠子
□時事……

定價一部五錢 郵税五厘
婦人週報社

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御注文の節は婦人週報にて見たる旨御記入を乞ふ

米價の暴騰饑饉年にも勝り
名流婦人は減食を主張し初めた

植物ミルク・フード

は今日あるを見越して二十年來食糧研究に没頭された吉川巖翁發明の經濟的新食料です一二椀の植物ミルク・フードと一片のパンは米飯一食の滋養に優り價は實に其の半分にも當りません各家庭は此の際一食を廢して植物ミルク・フードを御代用あらんことを御勸め申します

衛生試驗所の分析に依る植物ミルク・フードと牛乳との比較を左に掲げます蛋白質のいかに多いかを御注意下さい

牛乳との比較表

	植物性ミルク	牛乳
蛋白質	三六・六〇	〇・四六
脂防	一六・六一	三・六七
纖維	〇・二五	—
澱粉	三三・二〇	—
灰分	二・二三	—
固形物	—	一二・九九
乾酪質	—	三・〇七
乳糖	—	四・九六
礦物質	—	〇・五八
水分	一一・二一	八六・九六
●價格一合	二錢	五錢

植物ミルク・フードは、植物性ミルクに美味を加ふるためビタミンと澱粉の量を増し、砂糖を混じたるものにて、重なる有効成分はアルブミンなり。

用法

並匙三杯に沸騰湯約一合を注ぎよくかきませて飲む好みによつてなほ少し砂糖を加ふるもよし

定價 大箱（二十五回分）金五十錢 小箱（十二回分）金三十錢 送料八錢

發賣元 麹町區内幸町一丁目六番地

榮進舍代理部

（電話新橋一一二七）

婦人週報社代理部でも取次ぎます

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

各婦人會奮起の秋

臺所を司る婦人の覺醒を計れ

□我が内地の食糧暴動

米價の暴騰は、忽ち國民の生活に肉迫して、富山の「女房一揆」を筆頭に、各地に凄まじい騷擾を見るに至りました。かういふ形勢は既に露西亞に食糧暴動の起つた頃から、いつかは我が國も免れられない處であると考へましたが、果せる哉、出兵問題と同時に襲ふて來たのは、餘り早過ぎる感があります。この際いかに政府富豪が巨額の金を投じて救濟策を講じても、容易に國民全體に滿足を與へる事は出來ませぬ。米の廉賣が多大の費用と勞力とを以て、各地各所に行はれても、一時の急を救ふに止つて、決して根本の救濟策とはなりますまい。此の際國民が生活に覺醒して、米に執着する其の生活振りを一變し、常食上自由になる事が、最も大切であつて、其の實行機關として、各婦人會は動員令が下つた如くに、一齊に奮起したいものであります。

□婦人會が中心となつて

先づ各地の婦人會は同盟して責任を持ち、一般の主婦をも說いて之れに加へるのであります。女子教育の開けた今日は、女學校、師範學校の同窓會は、何れの地にも催さるゝ處でありませう。また愛國婦人會、基督教主義の團體、或は處女會等、津々浦々に行き亘つて居ります之れ等が國家の一大事に、偏見を捨てゝ、一致の活動を行つたならば、周圍の主婦達を動かす事は容易であります。或は戸別訪問により、或は印刷物の配布により、或は集會により、演說によつて、極めて簡單な次の實行方法を迫ればよいのであります。

□代用品の奬勵

第一は毎日一回米の代用品を用ふる事であります。お汁煮でも、麵類でも、麵麭でも、餅でも、蒸し芋でも、其の地の狀況と、座職と勞働との相違によつて、よい物を撰ぶやうに豫め代用品を擧げて參考に備へ、刷り物にでも作つて渡して行きます。米飯や麥飯を腹一杯に食べつけた習慣で、何んでも分量を過多に貪りたがるその弊をも一掃するやうに保健に適ふ分量をも記して置くのであります。これ等の意味を徹底させる爲めには、演說會や戸別訪問によつて心ある人から說いたならば、割合に正直な地方人は、却つてこれを固く守るでありませう。

□米を省く法

次に從來の朔日十五日に小豆飯を炊いた習慣を擴大して、一週に少くとも二三回、鳩豆飯や、小豆飯・麥飯、粟飯或は芋飯等を炊く日を規約するのです。これ等混和した量によつて米の節約になる事は申す迄もありますまい。從來も或る農業地や或る階級は、米は殆ど病氣か臨終でなければ口にしないといふ人もありませうが、此處に云ふのは、凡ての階級を通じて行はしむる事で、却つて中流以上が、も少し節約的に米を用ひて、下級民や農民にもつと充分に行き亘る

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

やうにしたいのであります。

□食糧の節約

大に一般の食糧品其の他の節約を奬勵する事であります。或る四千の工女工手を使傭する會社の役員が、嘗て云はるゝには「此の會社で、皆が一杯宛飯を少く食べれば、四千杯の相違が出來ますからな」と云ふ事に今更ら點頭ましたが、もし一町一村延いては日本全國民が、一日に一杯を儉約しても、實に莫大な相違が出來ます。この筆法で行けば、野菜の一片も、節約して用ふると否とは、全國中から見て、富豪の十萬二十萬の一時的寄附に遙かに優る間接の救濟法であります。最後に米の一大節約は國民の禁酒であります。五千五百萬石の米の收穫の中四百萬石を酒に釀造するとすれば七分强を浪費して終うことになるので、この米價暴騰の折柄見逃すべからざる事であります。この七分强は上戸といふ或る一部分の口を潤ほし、これによつて滋養を得る處か、身體を害して子孫を毒する一大不經濟を行つて居ります。歐米各地が戰爭と同時に、國家的に禁酒運動を行つて居るのは、當然な事であります。

□今は籠手調べに過ぎぬ

戰局もなほ餘り進まぬ今日かやうな米の暴騰を見るのは病的現象に違ひありますまい。政府民間が協力して、この狀態は一時急劇に防壓さるゝかも知れませぬが、國民はそれに安んじて居つたならば、再び大打擊を受ける日がありませう。今回の米價暴騰は今後の重大な食糧問題を迎へる籠手調べと申さなければなりませぬ。幸ひに今の內に臺所を司る婦人を先づ覺醒せしむるやう、各婦人自が奮起して、準備をさ〳〵怠りなからんことを望みます。(三四子)

* * * *

週間時事

浦鹽出兵

□

過ぐる七月中旬、米國政府の提議に依り急轉直下して來た我國の出兵問題は、多少の曲折を經ましたが、兎も角浦鹽にあるチェック軍を援助する意味で聯合國と共に出兵するに決し、八月二日其宣言書は發表され(宣言文は記事欄に登載)次で矢繼早に動員令下つて、世間は稍緊張の色を見せました。斯くて派遣軍司令官大谷大將以下は、九日任命され十日夜砲兵工廠後樂園に於て盛んなる送別會開催され、十一日軍司令部員一同は日光田母澤御用邸に御避暑中なる大元帥陛下に御暇乞ひ申上げ、十二日午後三時廿五分東京驛發、萬歲の聲に送られて、意氣軒昂遠征の途に就かれました。之より前、派遣師團司令部、歩兵旅團司令部及び歩兵の先頭隊は十一日午後二時浦鹽に上陸し、十二日朝九時よりチェック本部前に於て嚴かなる分列式を行ひました。米、英、佛、支の各國軍も既に浦鹽に到着し或は輸送中であつて、今後最も注目すべき時機に入りました。

□

一方、露國過激派は聯合國の浦鹽出兵を不法として、過激派と聯合國との間は戰時狀態に入つた事を宣言し、我が國に對しては宣戰を布告されるであらうとの報道もあります。西伯利亞の過激派軍は獨墺兵と合して、聯合軍に備へんと準備怠りなく、モスコーにおける英國總領事は過激派政府の爲め拘禁されたと云ふ事で、時局は愈々重大となつて來ました。

食糧暴動

□

暴騰を重ねて來た米價は、政

三

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

府當局が警告戒告を以て買占買惜みを防がんと努めましたに拘らず、七月以來は日毎に騰つて八月に入るや遂に一圓に付二升の高値を現はしました。如何に經濟界の好況なる今日でも、一升五十錢の米は中下流人民の生活を壓迫せずに居る筈はありませぬ。心ある者は此米價高を見て大いなる社會問題を考へずに居ませんでした。然るに政府が最後の米價調節策として朝鮮米の賣出を行した曉に於ても正米小賣米は日に日に一石に付數十錢宛高騰しました。而も仲買人等は「米の不足」を云ひ振らし、高値は當然なりと自ら顧みなかつたのであります。

□

此時であります。富山縣の一漁師町なる水橋町に『女房一揆』なるものが起りました。八月三日夜を第一日として、四日五日と日を經るに隨つて彼女等の『安い米を賣れ』と云ふ聲は、町内の米屋、役場、豪家の眼を醒まし、遂に一升三十錢位で賣らせたのであります。茲に端を發した食糧運動の火の手は、早くも各地に飛び、富山縣下、岡山縣下に波及し、不隱の氣各地に漲りましたけれども、未だ米價も下らず、米の出廻りもよくならなかつたのです。

□

かくて十日夜には、京都市の細民數百名は市内の米屋を襲つて街燈や硝子戸等を破壞し警戒の警官隊に引致された者を奪還せんとし大騷擾を起しました。名古屋に於ては同夜十一時半から鶴舞公園に集つた群衆、縣知事官舍、市長官舍其他を襲ひ暴行は更に米屋町を襲はんとして、警官に阻止されたのであります。

□

十二日には前夜に增したる騷動が京都市、名古屋市に起り、大阪市の内外にも亦米屋襲擊の群衆が起りました。名古屋市の公園に集る者五萬と注せられ、警官拔劍して群衆を傷け、京都は全市混亂し、群衆は米屋を襲つて安賣を强要し、肯かぬ者を破壞し歩き、警官の手に制し切れず、歩騎兵出動して秩序維持に努めると云ふ重大事となりました。

□

十三日夜に至つては、更に戰慄すべき暴動が神戸市に起りました。即ち數萬の群衆は同夜十時政府指定商にして朝鮮米賣出しを爲しつゝある鈴木商店本店を燒打し、之を全燒して附近の神戸新聞社を燒拂ひ、更に鈴木商店經營の神戸製鋼所倉庫を燒き、多數の負傷者を出したのであります。此夜大阪に於ける暴動も二十餘ケ所に蜂起し、其數萬に及び、米屋、倉庫等を襲つたので第四師團より兵隊出動し、名古屋市民又もや米屋町を襲はんとして大騷亂を起したのでありました。

□

其他、廣島、豐橋等に群衆の暴動あり、全國不安の思ひをしつゝありますが、大阪府は住友、藤田、久原家より各々二十萬圓宛を初め百五十萬圓の寄附を得て米の廉賣を開始し、東京府に逸早く救濟の方法を講じ、十二日より朝鮮米、外米の安賣を開始し、岩崎男、三井家より各十萬圓宛の寄附がありました京都も名古屋も其他各地とも、食糧暴動に依りて覺醒し、當局者は富豪の寄附を得て米廉賣を開始し又は開始せんとしてゐます。而して各地の米屋、米仲買人は漸く覺醒の途に就きつゝあり、一日休止後初めて立會はれた十二日の東京取引所は、三四圓方の暴落を演じました。

（八月十三日記）

・　・　・　・　・

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

我が國主婦の同盟が急務

米價の調節に就て

吉川巖

□二十年來の研究

食糧問題は、日本の社會の變動につれて、早晩免れぬ處として、其の解決につき自分は二十年來研究を續けて居つたが、果して饑饉よりも甚だしい人爲の米價暴騰が現出して、一升五十錢以外といふ突飛な相場を見るに至つたのである。然し今日は金を出せばどんなにでも品が手に入るのを見れば、決して原料が缺乏して居るのではなくて、商人の買占め、農家の賣り惜しみといふ事から來るのである。されぱと云つて品が有り餘る程は勿論ないのであるから、戰爭が續いて益々軍用品に需要を増し、或は二百二十日二百十日に暴風でもあつて、不作に終れば、それこそ一升一圓にもならうし、いくら金を出しても品が手に入らない狀態にもなる事を、覺悟する事が大切である。萬一國家に大變動なくとも、米價は次第に高まるのが當然である。現今迄も蠶業者は田畑など省る暇がなかつたのであるが、工業の發達と共に、農業は次第に衰へ、生產力は減少して行くと見なければならない。

□主婦の同盟節約

然らばいかにしてこの暴騰を調節するかと云へば、獨り政府にばかり依賴することなく、人民が共に力を協せなければ、到底解決を見ることは、出來ないのである。殊にこの際有効な働らきは、主婦が同盟して、節約の限りを盡すことである。東京中の人が一食づゝ廢して、代用品を用ひても、それから出る米は非常な額に上るのである。元來日本人は米飯にのみ執着して居るが、滋養に差支へなければ、新食糧等を、どん〳〵試みたらよいのである。政府は餘り高くなれば、公定相場を出すであらうが、そうなれば政府の豫算等に差し響くから、餘程の危急に迫らなければ行はれぬであらう。何よりも、有力なのは、國民が團結して節約を行ふ事で、これは各婦人會等の今後力を注ぐべき點であらうと思はれる。

□外國米は滋養に富む

今一つは外國米を盛んに用ふる事である。外國米に就ては、偏見があるが、實は日本米より滋養が多いので、ぽつ〳〵して居るのは、蛋白質が餘計ある證據である。食べなれゝば外國米の方が甘味しいので、西洋人は外國米の方が輕くて消化がよいと云つて、決して日本米を口にしない。日本人もほんとうに困つたら、外國米は口に合はないなどゝは云つて居らずに、どうにでもするのであらうが、今日はなほそれ程迄に差し迫つて居らぬ事が分る。私が過般發明した植物ミルクフードなども、かういふ時の用意でもあつたので、これを一杯二錢とし、あと外國米一食一合としてこれを二錢とすれば、燃料等を加へても一食五錢で、充分に保健食糧は得られるのである。さうなれば十五錢一日にあれば、衛生的には立派に生活して行かれるのである。いよ〳〵困つた曉にはなほさま〳〵の案が立てられるであらう。

□米國富豪の一老婦人

亞米利加人は現に困らぬ人迄、緊張して食糧の節約、新食糧の發明に腐心して居る。この頃ふとした事から、米國の一富豪の未亡人が、私の發見した植物ミルクフードの事を聞き込み、早速砂糖を入れずに、一二

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

箱送るやうにとの事であつた。取敢へず二箱程送つて見ると、程經て是非會ひ度いからとの事を申越された。同夫人は鎌倉に避暑して居られるので、其處迄訪ねて行つて見ると、もはや六十を越した老婦人で、一見舊知の如く打ち解けて語つた計りでなく、食糧問題につき實に幾多の書物を讀み、國家的に何をかしたいと思ふ矢先き、かういふよい物が見付つて嬉しい。送つて貰つた植物ミルクフードでスープも作れば、菓子も作つて見たが何れも好成績であつた。大農的耕作に荒廢した亞米利加は、今後日本の農業に學んで集約的の耕作を行ひ度い。且つ食品も日本のやうに安價で滋養ある物を作らなければならないと、忽ちに「植物ミルクフード」を亞米利加で製造したいから教師となつて來て來れないかと云ふ事であつた。そして云ふには、あなたによつて日本の農業、新食糧を學ぶのは、畢竟日本から或る恩惠を受ける事で、今迄日本人は多く米國に學ぶ計りであると考へて居つた民衆の偏見を破つて、やがて兩國親善の端緒ともならうと云はれた。最後に部屋に飾つてあつた亡き夫の寫眞を持ち出して來て、私の良人もあなたと同じ考へを持つて居たが、もし今日生き存らへて、共に會へたら、どんなに喜ぶであらうと述べられた。その理解の敏捷さや、人道的の働らきを喜ぶ大きな精神は　實に亞米利加の婦人氣質であつて、日本に於ては、具眼憂國の士の間にも容易に見られぬ處であります。

口愛國心の閃き

其の後數回の手紙の往復によつて、愈よ私の息子を秋歸る折に伴ふ事とした。そして夫人は横濱に持つて居た家屋敷を賣つて、米國內地に更らに一農場を買ふ事にしたとの事である。再度會見の節、息子の旅行免狀下附に就いて、後藤外務大臣に宛て即刻ペンを執つて一通の書面を書かれた。これには「戰時食糧缺乏を告ぐる際、安價に滋養ある食品が歐米國民に非常に必要の際、吉川巖氏によつて發明された大豆からとれる植物ミルクフードを紹介する爲、亞米利加でこの食糧を製造するやうに息子を伴つて行き度いから、旅行券下附の御許しを願ひ度い」と云ふ事に初つて「大統領や食糧大臣フーバー氏が、女にも男にも、この國家の危機に際し食糧の生產や、保存につき、各自の分を盡すやうにと獎勵されて居る。それ故に日本で初めて發明された植物ミルクを我が米國に紹介する事は、實に愛國的、且つ重要な働らきであると考へる。フーバー氏は大豆を米國民に紹介するに就ては、非常に骨を折つて居らるゝがまだ大豆から植物ミルクが取れる事は知らない。この安價な滋養食品が、市に賣られたら、どんなに氏は喜ばれるであらう」などゝの、熱烈な愛國心が閃いて居るのであつた。我が國婦人が昨今の非常時にこの米國の一老婦人の如く國家社會的に目醒めて各々の生活に、多少の工夫を加へられたら、米價の暴騰などは立處に防止する事が出來るであらうが、直接米櫃に關係ある人の外は、國民の常食問題さへ、痛切に感じないやうである。今後の國家社會問題は、口角泡を飛ばして名論卓説を吐いても、空論では、決して解決が出來ない何處迄も事實を以てこれに當らなければならないと信ずる。

編輯室から

▲この町の鎭守八幡の祭禮は、例年幾つとなく道の兩側に絹張りの燈籠が建てられるのですが、今年は時局と米價騰貴の爲めに、家々の軒に灯燈を揭げたのみで、浮れ調子の少いのは却つて喜ばしい事です。▲南洋の海をお話し下すつた若林欽氏は一尺大の白珊瑚を携へ歸られましたが、それが丁度杉の葉の化石を見るやうです。針の葉のやうなその一つ一つに珊瑚虫の棲んだ穴があいて居つて、幾層階かの建物と見られます。どこ迄も細かくてしかも大きい自然の鑿の手を、讃嘆せずには居られませぬ。

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

南洋の海

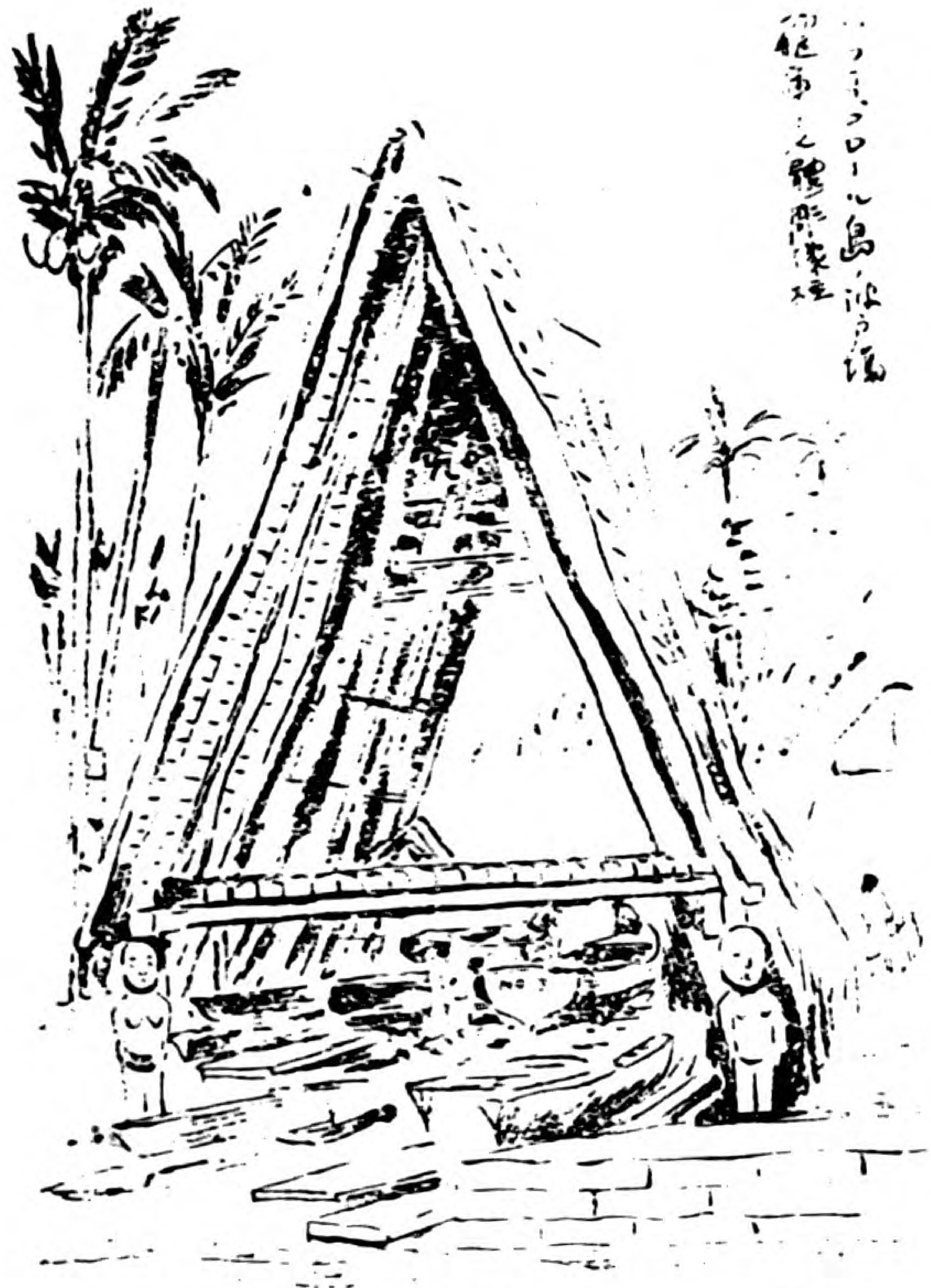
龍宮を思はせる美しさ

若林欽

□海底の寶を求めに

海は私の久しい友であつたが、今度見た南洋の海程、造化の巧みを思はせる處はない。場所は今回日本が占領したカロリン群島の西部のその西端にあるパラオ島の近海である。同島は我が佐渡島の半分位で、占領島中の最大なものであるといふ。

私共は潜水工業株式會社を結んで、普く海底に埋沒する寶を、探り求めやうとするので、新らたに輕快な潜水器を發明し、先づ之れを以て同島近海に沈んで居る英船を引上げやうとしたのであつた。從來の潜水器は全身護謨製の着物を纏ふので、海に入ると、水力によつて、護謨が壓縮され、人體の血管を絞め、頗る氣分が惡く、陸に上つて、その着物を取ると、反動に血が毛管から吹き出したものである。然るに今回日本で發明されたものは、頭丈け覆ふて、前と後ろに壓縮した酸素の袋を擔ひ、螺旋を自ら回して少し宛酸素を送るもので、四十尋の深さには四十分位、十尋位ならば二時間位は堪へ得られるのである。



パラオ、コロール島の波戸場端艇庫の人體彫像柱

□海の彩色

一と度海底に沈めば、其處は一面に珊瑚を鏤め、眞紅に黃に綠に、海底の姫のやうな色鮮やかな魚が、長い鰭をふつて泳いで居る樣は、宛然龍宮を見るやうである。海水は清澄で、海底の世界を鏡にかけたやうに、透し見る事が出來る。椰子樹茂り、マングローの林が鬱蒼として居る陸地を包んで、海は先づ茶褐色に色彩り、次に珊瑚礁の盡くる迄濃綠色に、遠くは紫紺に鮮やかな配色を見るのも珍らしい。かうした裝飾の幕を背景として、私共は海に活動したのである。如何な生物も、此の幽玄多趣な自然美の中に嘯くまれては、自らなる樂天的の快樂を感ぜぬものはあるまいと思はれる。呑舟の大魚が翠波の上に飛躍すれば、雪白の羽衣を纏へる風鳥は蒼空に諧音を發しつゝ翔つて居る。海上を墨の如く染めて亂舞するは誰ぞ、數知れぬ小魚の群れの遊泳するそれである。

□美しい貝類

海底は大理石を敷き詰めたやうな白色の珊瑚礁の上に、鹽化マグネシユームの結晶したものが、數十間の廣さに亘つて居て、其處に白珊瑚や海膽、海鼠、各種の魚貝等の珍奇なものが多く

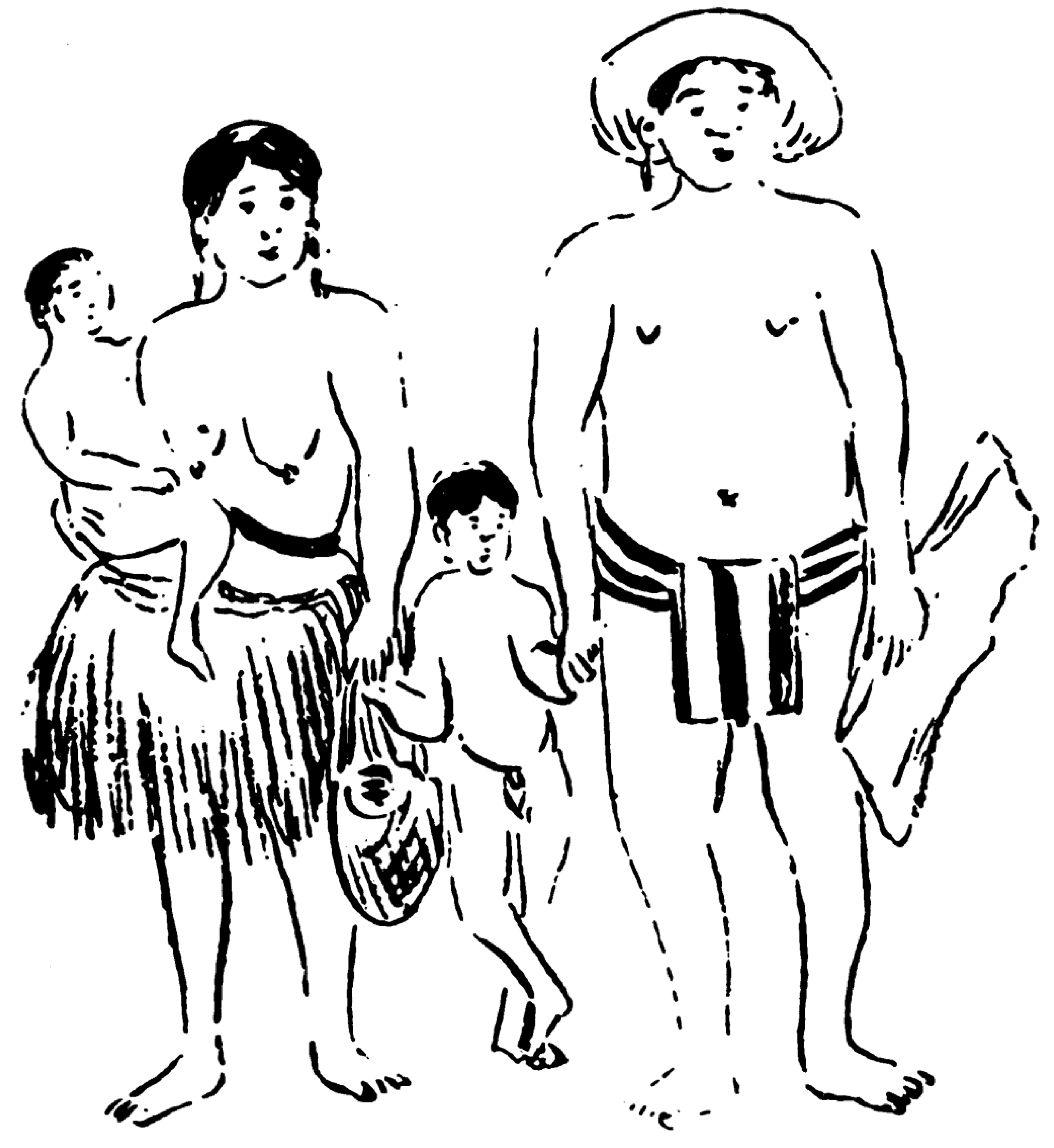
Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

棲んで居る。硨磲貝の大さ疊一枚以上のものが、大口を開き、魚類が其の貝の中に出沒するのや、鷓鴣貝、蝶貝、兜貝、木の葉貝、子安貝、高瀬貝が潮の工合で澤山に生じ、又玳瑁、大龜、蝦、蟹等の棲めるも面白く、殊に伊勢蝦や大蟹は、光澤ある綠や緋や赤や紫黃の鎧甲を着て、色彩いかにも熱帶的に鮮やかに、はでな模様を散らして、燦然爛然、人の眼を眩ましむる。これ等何れも巨大に、肉の美味な事は、勿論である。玳瑁は毎年六月は其の漁獲を許されるから、澤山の獨木舟が海上に群集して巨額の收獲がある。又島の北西岸の砂嘴ある處には、玳瑁の上陸して產卵するものも少くない。

□原始的な土人の生活

仰いで天を見れば碧の壯觀は格別である。夕燒雲は、火山の燭々と燃ゆる火よりも赤く染めなすかと思へば、また天人の羽衣のやうな軟かい浮雲が湧く事もある。所謂夕立雲といふ白雲は濛々と巨人やうに立ち昇ることもあつて、絕えず天の妙筆は、雄大な繪を描くに忙しげである。こういふ自然の中に裸體の土人は、原始的な生活を營んでゐる。挿入のスケッチは波戸場の端艇庫であるが、大方の家もかういふピラミッド風の急勾配をなして居る。これは豪雨を防ぐ爲めである。入口には圖にあるやうに、皆男女の裸體像が巧みに彫刻されてあるのもおもしろい。私が到底口や筆で説明しきれぬこの別天地の自然物を油繪にして居ると、僕に使つて居た土人が、「大將は外の人ばかり書いて、自分を書いてくれない」



パラオ土人の一家族

八

と不平であつたので、「それでは」と其の家族を寫したものが、こゝに入れた土人の一家である。女は上腹を強く締めて、下腹部を鞍のやうに膨らし、こゝに子供を乘せて抱くのである。

讀者から

「十人の義人たれ」を讀んで

黒崎悦子

御誌夏期號に「十人の義人たれ」のお說を熱讀し、一方帝大公開講義に於て服部博士の「儒教と現代思潮」の題下に聽聞すること數日、兩方を比較して少からず共鳴を感じたのでございます。仰せの通り本年は實に國家多端の夏期で、米價暴騰の中面に成金跋扈し、功利實利の遺憾なき發現を見て居るのであります。一朝にして無智識階級の者に巨萬の富を得せしめたのでありますから、恰も兒童に激烈な爆烈彈を玩弄せしむるやうなもので、その危險な事は寒心に堪へないのであります。この有樣で進行したならば、社會は支那の戰國時代の裏面と變らなくなりはしますまいか、こゝに御說の通り一時も早く十人の義人を出さねばなりません。即ちその責任は智識階級の婦人の義務であると思ひます。仰せの通りまだ〳〵女子高等教育の必要の聲が微弱であることは、いつまでたつても歐米婦人に劣つて居る所以であります。一時も早く虛飾を去り、眞に徹底した科學的智識慾を博大にして、その結果自ら最高學府の門戸が開かれ、又開かしむる努力あらはれて、初めて十人の義人を我國に求められるのであると思はれます。

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東洋は尙ほ不美人國

排日運動も其の表情から

西野貞子

西野貞子女史は大阪ウヰルミナ女學校の教頭として令名があります。四年前米國視察の途に上り昨年歸朝され教鞭を執る傍ら、大阪を中心に伊勢地方迄の母の會、婦人會、傳道事業に力を盡されて居ります。

口外國にあれば口惜しい

私が紐育に滯在中、背の短い色の黄ろい、鼻の低い日本人の容貌がいかにも堂々たる亞米利加人に比らべて、見劣りがしてなりませんでした。ダクタ！ホワイトの神學校に十四ケ國の學生が集まつて居りましたが、自分は朝鮮人より少し高く、支那人より少し低いが、然し何れも大同小異で、決して見よくはありませんでした。東洋人はどうしてこう見つともないのだらうと、外國にある身は、こんな事迄が口惜しい事の一つになつて居ると、折柄滯在された高等官の飯山氏夫妻が、聲を潛めて、熟々東洋人は見すぼらしいと嘆息されました。すると同氏の旅鞄に名古屋美人の繪葉書がありました。私はこの美人を友人達に見せて、日本人の名譽回復を計らうと思ひ立ちました。

口名古屋美人の評

そこで美人中の美人二三を撰んで、先づ學友に見せました。すると一樣に「おゝ忌らしい顔、この卑しい額、この高慢な鼻、この媚を作つた眼元、魔のやうな口許」などゝ散々惡口を云はれました。「なぜあなた方はこの美しい輪廓をよいと思はれぬのか」と怪しみ問ひましたが、誰れ一人として好いと褒める者はありませんでした。それに引かへ野暮な私の友人や學生等の寫眞を見せると何か取り處を見付けて、或は「考へ深い顔！」とか「可愛らしい眼元！」とか、「輝きのある額！」とか云つて褒めるのでした。これは敎育ある婦人が、豫め藝者の繪葉書といふ事を知つて、偏見を持つて居る爲めであらうと．こんどは十九人居る女中に見せました。すると驚ろく事には、皆一樣に「こんな卑しい表情の婦人は嫌らひだ」と云つて、少しも褒めてはくれませんでした。私はこの時ラスキンの「眞實の道德が現はれなければ．眞の美でない」と云はれた事を思ひ合せて米國の人の審美眼の高いのに感嘆いたしました。

口內外から美を養ふ

生粹の米國人は、今日は殆ど下婢にはなつて居らず、何れも自由と權利のある事務員やタイピストなどを撰んで居ります。その爲め下婢は愛蘭土人とか、佛蘭西、露西亞人とか云ふのですが、これ等の下婢もなほ其の部屋を住み心地よく奇麗に飾つて、名畫の寫眞版などを額にしテーブル掛けをかけ、いかにも明るく、快く飾つて居ります。歐米人はたとへ三日でも一週間でも、滯在して居る處は、奇麗に飾る事を忘れません。これは快濶な奇麗な部屋に居れば、心が自然明るくなるといふので、內より心靈を高く養ふと共に、美くしい環境から自然に感化を受け、內外から美しい人を作り上げて行くのです。御承知の通り、米國人は十萬圓なり廿萬圓なり出して名畫を買ふと、これを決して自分の藏にしまひ込んで置かずに展覽會場に常に出陳して、公衆の觀覽に供へ、傍々保存の便を得て居ります。それ故一度博覽會、展覽會に臨めば、何人も古今の名畫といふ名畫を見る事が出來るのみならず、これ等の寫眞畫は

九

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

安く手に入るのです。かうした社會の狀態からも一般の人の審美眼は高まりつゝあるのです。

口低い美の標準

日本の男子が藝者や娼婦に戯れるなどは、何程その理想の卑しいかを證明して餘りあるものです。彼れ等は白粉に塗られた人形のやうな顔の輪廓を見る眼しかないのであります。僅かに眼鼻立ちが整つて居れば、品格などは更らに見る暇がないのであります。或る西洋人が「日本人は女の方が餘程奇麗だ」と云はれたのは、白粉をつけて、着物を着飾つて居るといふ意味でなくて 女子は久しい間、貞操觀念で磨かれた精神美が發揮して居るのに反して 男子は野性の赴くが儘に放埒な生活をして來たため心盤の輝のないといふ意味であります。

口かゝる美へ多かれ

スコツトランド人で、米國に永く滯在して居た人が、國に歸つて、「何故排日運動が起るか」と尋ねられた時、「日本人の集つて居る處に行つて、其の顔を見れば、殘念ながら合點が行くであらう」と申したとの事です。これも決して色が黃ろいとか、鼻が低いとか云ふのではなくて飮んだり 食つたり、博奕を打つたりして、十年居ても英語一つ話せぬ人々は、いかにも所謂むくつけき感じがする顔をして居るので、隣人として甚だ好ましくないとするのも、無理がないのであります。眞の文明人たり、美人たらうと思へば、先づ其の心盤を磨き、其の輝きが顔に表はれるやうにしなければ、いかに生れつき顔の眼鼻立ちがよからうが、化粧や衣服で胡麻化さうが、脆くも敗北して終うのであります 精神美は白髮をいたゞいていよ〳〵發揮するもので不朽の美であります。どうか日本人も輝ける額 なつかしい瞳 高尙な鼻、奥床しい口元を持つた美男美女の、愈々多くなるやうにありたいものです。

讀者から

戰時の米國

桑港 大澤ます子

土井慶吉氏夫人、藤井啓之助氏夫人、德川男爵夫人、澁田富三郞氏夫人の四夫人を、新購讀者さして御紹介致します。

毎日〳〵戰時の米國さしての御報知がしたい位、いろ〳〵の事件がございます。主幹の君自身でこゝらを御覽下さいましたら、どんなによろしいかさ存じて居ります。せめて少しでも御報がしたいさ存じ乍ら、筆不精さ忙しいのさ、尚又便船のある頃には氣ぬけがした樣な心持もいたしますやうで、いつも貴意に叛いて居ります。先日第三回自由公債を募集いたしました。その折の市内の大廣告は、七月七日から三日間で、市内のボーイスカウトの子供にすつかりさらせる事にして、それ〳〵の區に通知を發しました。廣告の紙すらこの勢でこりのぞかれます。

六月廿七、八兩日に、かれて募集中であつた戰時貯蓄切手の勸誘する最後の日さして、市内の大運動が行はれました。婦人部（米婦人）さしても同樣大活動を始めました。大きな建物の下の方に本部を置いて、それ〳〵特志者をわけて勸誘に着手いたし、戸別訪問的に「貯金です、投資です。廿五仙の切手を十六枚お買ひになれば、五年のあさは五弗たして政府からお返しいたします。貴君は一ヶ月に幾弗お買ひ下さるか、私に只今お知らせ下さい。そしてこの紙に來る十二月迄に毎月お買ひ下さるだけを記して下さい」さ云つて、男女の別なしに勸誘いたしました。ミセス・ハイムスさいふ若い夫人が日本人間にも運動したいさ申されまして 私が御一緒に五時間働きました。そして九百二十弗を得ました。同夫人の喜びは非常で、かつ日本人の誠意を今更らのやうに感佩してゐられました。この五時間さ申すものも、歩きましては時間がされますので、ミセス・ハイムスのお友達で自動車運轉の上手な方が自ら運轉して下さいました。そしてこの方はお別れする時に「たつたこれだけの御奉公でよろしいの」さおつしやいましたのに、私は嬉しさと敬意で胸一杯になりお別れした樣な次第でございます。二十八日夕刻人部の本部では三十萬弗の豫算が四十四萬餘弗の好成績で勸誘運動を閉ぢました。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

私の讀書

(十三)

廣岡淺子刀自

三度繰返した書物

▲基督教の信仰に厚い廣岡淺子刀自の讀書を伺ふと『此頃何にも讀んで居やへんがな』と大阪辯でのお答へ、そのうちに自ら立つて奧の西洋間から、大冊の書物を一部持つて來られた。藍色の表紙を持つた本である 富永徳磨氏の『有神論的體系』と背文字に記してある。『之は私三扁程見ましたが、よほどよく解いてある。汎神論的に凡ての現象を、神の現れと見る宗教心を持つた人の傾き易い缺點を、よく書いてある。木の葉一枚でも、石ころ一つでも神の現れといふならば、それは神そのものでなく物の影を神とするやうなものである。それを遺憾無く論破してある。私はそれが確實な有神論であると思ふ』、刀自はなほも書物の頁を繰り擴げながら、その內容を讚美した。

▲それから「靈光錄」といふ書物なども、刀自の頭腦には新しい印象であるらしい。靈の事は靈に達してわきまへ知られる。靈光錄は自分に共鳴して面白かつたと仰せられた。『凡ての價値といふものはむづかしい、何でも價値があつてのみ好いものとは云はれない。人格でなければいけない。汎神論になるとさうは云つてゐない』刀自はかう云つて人格の尊さは何物をも凌ぐ事を解かれた。

▲七十といへば世間並の老人は大隱居で死ぬ事許りを考へて居る齡である。刀自は若い人の群に交つて、聖書を研究して居られる。目鏡を通して細かい聖書の字を辿る、萬年筆を握つてノートに記される。それは眞實に物を學ぶ若い學生の心持である。

▲刀自はかなり古くから洋裝のみである。しつくりと身に合つた姿は堂々として西洋人に劣らない。幾年の昔から衣服の改良を叫びつゝ、なほ昔日のまゝなる日本婦人は、いくぢがない、何もあつちの眞似は一から十まで好いと定める譯には行かないが、好いと思つた事は決然として行ふが好い。流行は追ふものでなくして、自分に似つくものなればするがよい……といふのが刀自の持論であり、且つ自らも實行されつゝある點である。

救濟事業保母養成所學生募集

大阪市南區下寺町財團法人石井記念愛染園に於ては救濟事業從事者を養成するの目的を以て、今回保母の如き學校を設立し、本年度は專ら女子のみを入學せしむる由。一學期を三箇月とし二學期を以て終了し、第一學期は主として兒童保護事業、保育事業、又は感化事業等兒童保護事業に關する必要なる知識を教授し、第二學期は第一學期を修了したる人に對し、更に一般救濟に關する學科を教授するとの事。同養成所は來る十月一日より新學期を開始するので入學志望者は九月廿日までに申込るべしと。

英語佛語生徒募集

●豫科　全く英佛語の知識なき方に初步より懇切に教授す
●本科　多少英語或は佛語の素養ある方の爲に設く
●高等科　受驗者其の他高等なる英語或は佛語を學ばんとする方の爲めに實用英語(或は佛語)英文學(或は佛文學)等を教授す
△隔日－午後三時半より同五時まで
△各科一年卒業(修了者には卒業證書を交付す)
◎新學期…九月十六日より(御希望の方は至急申込まれたし)

牛込區市ケ谷富久町
成女高等女學校內
(四ツ谷大木戶停留場より約一丁)
婦人語學會

升田醫院
外科 小兒科
內科 一般
X光線科〔治療 診斷〕
「入院隨時」
東京市麻布區三河臺町一三
六本木停留場脇電話芝四〇七番
院長醫學士 **升田廣**
長崎醫學士 **山本猛虎**

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

御殿場日記

同人轉地の一週間

▲男まさりの事業家として、又故奥村五百子と共に日本女傑として知られたる、廣岡淺子刀自は、今は熱心なる基督教の信者である。夏になると毎年御殿場の別莊を開放して、師を招き、若き姉妹等のために聖書の講義を聽かしむる。今年も八月一日より三週間同所に講義が始められて居る。清い空氣と冷たい水と、富士は目前に秀麗なる姿を現はして居る。大自然は自若として懐を開き、温き抱擁を擅にしてくれる。

▲鶯の唄に夢破られて目醒むれば、箱根の連山に空ノ間に軟い綫を描いて明るい世界に甦らうとして居る。早天祈禱の聖い歌は、透明な空氣をゆるがして、翠緑の木立の中へ流れ去る。かくて朝の食卓が終つて間もなく、聖書の講義は開かれる。食卓は連ねられて机と化される。十二名の姉妹は純白の洋裝したる淺子刀自を圍み、熱心に講義を聽講する。講師は先頃まで京都同志社の神學部長たりし日野眞澄先生である。神の子イエスを眞率な歴史的見解を以つて解かれた。それだけ聽く人の胸には深刻であつた。罪人と共に慘酷に殺されしエスの血のいかばかり尊かりしか、三日後に死骸は墓場の中に失はれて居た、エスの肉體は斯くばかり悲慘であつた、けれどもエスは死にはせぬ、復活した、精神的に復活した。涙と喜悦と交々で私は此の講義を聽いた。それが人間離れのした神様話でなかつただけに一入である。朝一時間宛の講義はこれから段々深い興味が添はつて行く。

▲それから後の長い時間は各人の自由である。小鳥の様によく歌ふ人もある。貪る様に編物に熱注する人もある、裏へ出て洗濯をする人もある。此の群の一人一人は、多くの生徒を持つた先生である、主に宗教學校の先生が多い。この中に本社の同人は入り交つたのであつた。けれども此の家の中に於ては何れもまるで子供の様に、生徒の様に若く無邪氣であつた。無暗にお菓子を食べたがる人、水を飲みたがる人、いくら寢ても眠たがる人、これらの人々が二階の四つのお部屋へ割りあてられて、夏三週間を家族生活するのであるから、隨分様々な新しい方面や變つた經驗が得られる譯である。

▲私の部屋は一番若い人達の集りであつた。一番若くて背の高いKさんはまだ學生で、赤い帶のよく似合ふ可愛い京人だつた。私はあの口からなめらかな京都辯を聞くのが嬉しかつた。幼稚園を受持つて居るTさんは、ほんとに眞面目な尊敬すべき人だつた。夜床をのべてから机の前に端坐してゐる彼女の熱心な祈りの姿が、うすぼんやりと暗の中から浮いて見える時、私は涙ぐましい眼で彼を見遣るのであつた。そして私達が一番幸福だと思つたのは、恰度私達にはお母さんか叔母さんかの様になつかしく思はれる方が入つて來た事である。其の人にEさんと云つた。九州の人であつた。人生の荒波に洗禮された彼女の圓満な笑顔は時々吾々に何事をか物語つた。南の國に一人の娘を殘して、彼女は神の御聲聽かんため遙々此地に分け入

お化粧問答

問　私は日に焦けて顏が黑くなつて困ります。冬は化粧崩れはしませんが夏になると化粧は汗や埃で崩れますから手輕に出來る日焼けを防ぐ法や汗や埃にて化粧崩れのしない自然と生地から白くなる化粧法を教へて下さい。（明石　須磨子）

答　夏は何人も日焼でお困りの樣子ですが、夫れには日焼止め兼用の美身料として天下一品の稱あるクラブ美身クリームを薄く襟から顏へかけてお塗けになりますれば決して日焼けにお苦しみなさる心配はございません。尚ほお顏に汗の出ました際は水で絞つた手拭でお拭になる方が多いやうですが之は必ず湯で絞つた手拭をお使なさらねばなりません。日焼を防いで化粧崩れのしない化粧法は先づ前記のクラブ美身クリームを薄く塗つて其上へクラブタルカンをポットで刷いて幾度もお好みの白さになるまで塗り重ねますれば化粧崩れは致しません。尚ほ御

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

つたのである。私はこれらの好き人々と同室した事を感謝する。

▲夕暗に包まれた田の面には聖い小さな魂の様に螢火が舞つた、高く低く縦横に青い小さな魂は睦み合つた。田の中にうねる白く巾廣い道を辿つて私達はよく散歩に出かけた。北へ〳〵と木立を抜けて行けば、外人村へと入る、アメリカ村――いつとはなしにさう呼ぶ様になつた。その村は外人間で堅い規約の許に建てられたので、決してみだりな人は住む事を許されない。その平和な村が軟い薄暗に染められて行く頃であつた。ボールの行手を漸く見分けてテニスをして居る洋人の子等が愛らしかつた。藁屋根の百姓家や蠶室の中へ、トランクや机や卓が運ばれて、簡單な彼等の生活が開始されて居る。薄暗いランプを圍んで夕餉のまとゐが見える。聯合軍のために編物をして居る主婦も居る。此の村の人達は眞實戰爭氣分に緊張して居る人々である。肉もパンも彼等は戰時を思ふて自ら制限を加へて居る。其の他の日常生活萬事に心して居る事は日本人の鏡である。（佳子）

米飯の代用品

手近に在る物

記者

本月の「新東洋」誌上にコールマン夫人の「内在住外人の食物節約法」の中に、今迄見逃されて居た日本の食料品店頭には、最も安價で滋養に富む物が多々あるから、今日のやうに食糧節約の大切な場合には、外人は成るべくこれを利用する道を心掛けられたいと云つ第一に麩を推賞して居ります。麩は蛋白質に富み、サラドに入れても、干子と燒いてもよいと云つて居ります。次に煎餅、丸重（仙臺名物の粟のやうな菓子）をあげて、これ等はお茶の時用ふれば、燃料も手數も省けると云つて居ります。そして各種類の豆類豆腐、おから、麺類、その他魚等がいかにも安價で衛生的な食品であると述べて居ります。燈臺下暗しの私共にとつて、面白い注意となるではございませんか。

米價暴騰の昨今、麥飯、外國米、鳩豆飯、小豆飯等もよいが、また麺類や餅を常食の中に加へて、一二食をこれ等の物で代用したらばよいと思はれます。餅一切から優に飯一杯に當る滋養を得られるのです。もしこれを安倍川にすれば、餅の澱粉と豆の蛋白質と相俟つて、その三四切れは、麺麭半斤と牛乳一合位に比敵するので、一切一錢と見ても、五六錢で一食を支へる事が出來ます。

米には蛋白質が百分中三・一に過ぎませぬが、饂飩には四・八乾饂飩には一一・九麥麺には八・四蕎麥には一二・九あるので、もしこれ等を常食に代へたら、少量で間に合ふ事になりませう。その代り玉蜀黍なども白米よりは蛋白質が多いので、粉にして團子を拵へて食べれば立派な代用品となります。一食でもこれ等の米の代用品を用ふる習慣をお互ひにつけなければなりません。

外出の際などはクラブ紙白粉を御携帶なさつて浮いた脂を押へて取る御注意が肝心です。クラブ化粧品の御常用は自然と生地から白くなります。

問　春頃から額一面にかけて皮がフケのやうに取れます、そして白粉がよく乘りません。（朝鮮　やす子）

問　今年十七才になりますが顔の皮がむけて白粉のつきが惡くて困ります。（金澤　郁美子）

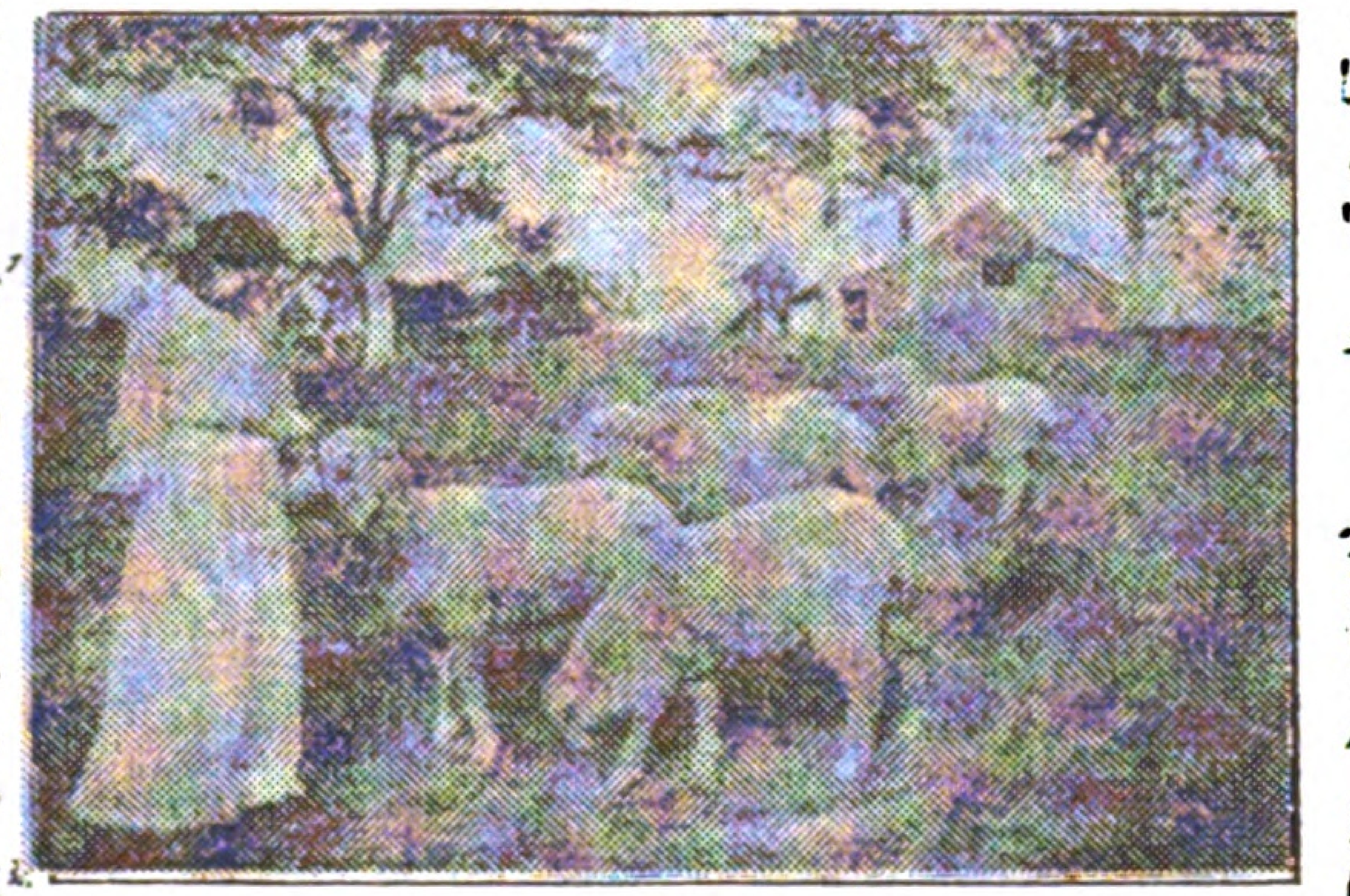
答　皮膚病の一種です。斯る症狀は荒れ性の方に多くあるので一應醫療を要するものですが、食物に御注意なさつて酒類脂肪多き物、辛き物等を避け、毎朝クラブ洗粉で丁寧に御洗顔なさつて、其の跡へクラブ美身クリームをお塗けになり、それから煉白粉なり、粉白粉なりのお化粧にかゝります。クラブ白粉は生地を整へ斯る症狀の方に對して非常な効果があります。尚ほお寢みになる際は、お顔を綺麗に洗ひ其上へクラブ美身クリームをムラなく塗つてお寢みなさいますれば宜しうムいます

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

田舎の友（一）

正子

高橋夫人は、賑やかな都住居を捨て丶、犬や羊や鳩や鵞鳥の友の大勢居る田舎に、叔父と一緒に暮さうと、子供を伴つて引移りました。其の時長年馴染んで居た大變に良い番犬のヘクターといふのも連れて行きました。初めの内はこのヘクターが馴れないので、よく鷄を追ひかけたり、嚇したりしましたが、一週間も經つ内に、もうそんな事は少しもしない様になりました。そればかりでなく、終にはデキシーといふ鳩を自分の背中に乗せて、庭をあちこち歩き回る様な事さへするやうになりました。此のデキシーといふ鳩は、高橋夫人がこの田舎に來てからの最初の御友達でした。或る日高橋夫人が子供達をつれて、野原を散歩して居ました時、一羽の鳩が糸にくゝられて、低い木の枝にぶら下つて居るのを見付けて、連れて歸つたのがこのデキシーであつたのです。夫人は家に歸るとすぐその糸をすつかりほどいてやり、空腹で半死に



になつて居るのを見て、すぐ餌をやつたり、それから籠の中に床を拵へてやりました。それから毎日親切に手當てをしてやりますと、五六日も經つた時は、もう全く丈夫になつて、家の内を飛び回つたり、籠を出たり、入つたりする様になりました。こうして自由に放つて置いても、決して逃げたりしないばかりか、遠い處へも行きませんでした。そして知らない他の鳩まで誘つて來ました。暫くする内に、四五羽の奇麗な可愛らしい鳩が、この家に飼はれるやうになりました。

或る日、所の百姓が、夫人に四羽の小い鵞鳥を贈りました。するとこの鵞鳥は大變早く成長して、また數月にもならないのに、數もふえてきました。この鵞鳥の世話役は夫人の總領娘の雪子さんでした。雪子さんは我が子のやうに大變親切に鵞鳥の面倒を見てやりました。また此の農場の前を、二三週間目に一度ぐらゐ、必ず羊牧者が柔しい羊の群を連れては通りました。高橋夫人は羊達がさぞ暑いだらう、咽喉が渇くであらうと云つて、叔父様と相談して、道端に水桶を備へる事にしました。羊と一緒に羊牧者達も水を飲む事が出來るやうに、その傍に新らしい柄杓をつけて置いたのです。處が或る日例の通り羊の群れが通つた後で、道傍に出て遊んで居た美津子と次郎とヘクターが、水桶の傍に何か白い物があるとて、近附いて見ると、一匹の小羊でした。そして其の小羊はもうまるで死んで居るやうに、倒れてぢつとして居りました。そこで子供達は大急ぎで叔父さんを呼びに馳けて行きました。子供達に呼ばれた叔父さんは、何事が起つた事かと、急いで水桶の傍に行つて、よく見ると、その羊はまだ死んで居るのでありませんでした。そこで叔父さんは早速それを納屋にかつぎ込み、温めたミルクを呑ませ、柔かい枯草で寢床をこしらへてやりました。皆の世話甲斐があつて、五六日の中には、すつかり癒つてしまひました。その後は皆が次郎ちやんの小羊と云つた位、よく次郎ちやんの後にくつついては歩いて居りました。

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

小説　愛

木内錠子

第十一回

パットが長途の旅行を果した日は灰色に重く淀んだ陰欝な夕暮でした。並木の梢は黄ばんだ葉を振ひ初め、うそ寒い風が嘆く様な調子で大路を吹荒んで居りました。

若い娘は自分の跡に殘して來たダウフィネーの愉快い秋と、今目前に見る物悲し氣な九月の末とを心の中で比較ながらそつと嘆息を洩しました。

「エランにあの暖い日光の目を見せたら」とも考へました。目に觸れ耳に聞く何物も、此懸離れた土地では彼女の心に親しみを與へる事が出來ませんでした。假令小供の時から英語には馴されて居ても、往來や何かで人が話し合つて居る口早な慌だしい會話を解するには餘程骨が折れました。ドウニー孃と來ては可哀想に悉皆途方に暮れて居るのでした。

パットは自分さへ危く捲込まれさうな憂欝な氣分から振ひ立つて、相手の沈んで行く心を引立てゝやらなければなりませんでした。

程なく汽車はとある村の少さい停車場へ着きました。其處にはエランの許から差廻された一人の下男が、威勢のいゝ小馬をつけた馬車を用意して二人を待構へて居りました。

「眞箇に此樣な西東も分らない國へ、貴孃お一人をお置き申して歸るなんて、何だか氣がゝりで仕樣がありません」

ドウニー孃は寒さうに肩をすぼめて身に纒つた外套を固く引合せながらつぶやきました。

「何てお寒いんでせう、見ると聞くとは大きな差異で、英國の片田舍は甚く淋しう御座いますね」

「これでも好い時候の頃だつたら」

「夫は左樣で御座いませうけれど、不愉快な冬も此土地へは早く參ると見えます」

「誰しも國自慢はしたいものですが、ダウフィネーの樣ないゝ處も世界に澤山は有りますまいね」

「左樣で御座いますよ、從來隨分方々へも參りましたが、矢張彼處は別世界で御座います」

「それで却つて稀に一足でも外へ踏出さうものなら、餘計困難を感じる譯なのでせう。植物の生育はよし……殊に類ひないのはあの山の具合、あの雪を頂く高山の嶺に日の落ちかゝる景色と云つたら……貴孃そんなに寒いのですか、──何かもつと着る物はないでせうか、若し例のレウマチスでも起つたら、それこそ私どんなにお氣毒な思ひをしませう」

「有難う、お孃樣、御心配には及びません、大丈夫で御座います。長い旅行の間よく貴孃が面倒見て下さいましたから、此通り大丈夫で御座います。どうも年を取りますとね……けれども冷えますことは──風が餘計甚くなつたやうです。それにつけてもエラン樣はどうなすつてゝせう、あのお弱いお身體で此國の冬がよくお越せ遊します事」

「それは生れた國ですもの、兄の死後とても、佛蘭西に來て生活す氣にはなれなかつたのでせう。それに實母も居ましたし…………」

「お母樣と申せばほんとに飛んでもないことで御座いましたねえ──」

「遠く離れて居ると云ふ事は、

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

何彼につけて不便なものね——こんな事になる迄知らないで居るなんて——」
「それにしてもお兄様は何故まあ此樣な遠方に夫人をお迎へ遊ばしたのでせう」
「兄は永らく工場の事務で英國に居たのです。加特力教の者は極僅かで、話相手も相談對手もなく淋しくして居る處へ、彼お人はいゝ家庭に育ちなすつたし趣味も感情も信仰はもとより、そつくりロベールと同一で丁度お互が兩方の爲に造られたやうに——いつか義姉様と連立つて一寸佛蘭西へ來た時なんか、私まだずつと若かつたけれど、地上の幸福と云ふものは此樣なものかしらとつく〴〵考へさせられました」
「どうかお孃樣もさういふ風にねえ」
「それでも駄目、餘り呆氣なさ過ぎるんですもの、それにしてももうつきさうなものですね、——お疲れなさりはしませんか」
「否え、けれどもお義姉様は彼時つい三日程しか御逗留で入らつしやいませんでしたでせう。深いお馴染でもありませんし、私の上るのは御迷惑になりはしますまいか」
「其樣な事があるものですか、必度喜びますよ。勿論病氣だと云ひますから、すぐお目にかゝれるかどうか知れませんけれど……ほんとに氣立の優しい女です」
「けれども一つ困つたとは私ちつとも英語を存じませんので……」
　バットは知らない土地へ來てオド〳〵して居る友達を勞はるやうに微笑んで見せました。
「ジョルチーの乳母は、ボン、ルージュの人です。忘れましたか、寡婦ですから義姉や子供と一緒に佛蘭西へ來ることも自由です。貴女のお世話は必度よく致しませうよ：　子供達と云へば嘸大きくなつたでせう、早く見たいと」
「もうお幾歳ですか」
「ジョルヂーは四つ、マウは三つになります。それは〳〵可愛い子ですよ。兄は如何樣にか幸福でしたでせう」
　バットはふと口に出した言葉から思はず悲しい追憶に心を曇らせました。
　小さい村の入口に當る小奇麗な住居の前で馬車が留つた時、もう日はとつぷり暮れて、四邊は眞暗になつて居りました。
　車の留つた音で玄關が内から開かれました。折よく出て來たのは今噂してゐるジョルジーの乳母で、二人の女客を下へも置かずもてなしました。
「マリー、お義姉様の御樣子は如何」
　バットは久濶の挨拶さへ交はす間も惜しく氣が氣でない、病人の容體を急くのでした。
「……お惡く入らつしやいますお氣毒な事に大層お惡いので、先生は毎日お見舞にお出遊ばします。始終お見受して居る私共

十六

でさへ、おやつれが目き〳〵と分つて參るのですから、貴孃樣が御覽でしたらどんなにかお變り遊ばしたお姿に吃驚遊ばしませう。お醫者ももう賴み少ないやうに申しますし、……ドウニー樣、御機嫌ようお久々ですこと、私貴女にお目にかゝると、急に國の事が思出されてなりません」
　氣のよい乳母は口まめに話しながら、二女の旅裝を解かせる爲に大きな洋燈の點された暖い居心地のよい小座敷へ案内しました。
　二人は何よりも寒いので火の傍へ寄りました。疲勞ても居ましたが、いかにもしんと靜まり返つた此家の空氣が、呼吸の詰る樣な重苦しい感じを覺えさせました。
　部屋の裝飾は何一つとして昔兄とエランが辿つて來た樂しい生活の筋道を語つて居ないものはありませんでした。
性來器用なエランの手になつ

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

た畫面、壁間に掲げられた兄の肖像畫は、生きた面差其まゝで、パットはふと兄の靈魂が此家に止つて居るのではあるまいかと云ふうつつない氣分に閉され、我を忘れて恍惚した刹那、突然マリーの戸を開けた音で、ハタと現實の世界へ引戻されました

「お目にかゝれるの、そして子供衆は――」

「お子様方はもうお寢み遊ばしました、奥様が貴嬢様を是非とお待兼で……――」

「もう下へは降りて入らつしやられないの」

「いゝえ、おわるくは入らつしやいましたが、つひ此間迄は――あの怖ろしい咯血遊ばした日からと云ふもの、それは〳〵ひどい御衰弱で……――」

「何故今迄私に夫程なのをお隱しなさつたのだらう、御病氣とは伺つて居たけれど――」

「御心配遊ばすといけないとお思ひなすつてゞ御座いませう、御隱居様の御死去遊ばしてからと云ふもの、何も彼も滅茶々々〳〵になつて了ひました。――そんならお出で下さいませうか」

「えゝ私早くお目にかゝりたい、お前様にドウニー様のお世話を頼みます。大層疲れて居らつしやるから……」

「えゝ〳〵宜しうムいますとも、きつとお引受いたします。其事なら御心配なく……」

パットは躍り立つ胸をさへて立上りました。

時事

口兩陛下日光へ御避暑　時局の爲御避暑、御延期遊ばし給へる　天皇皇后兩陛下には、八月六日午前八時上野御出發日光御用邸へ御避暑遊ばされました。

口飛行協會へ五十萬圓　畏き邊りにては飛行御奬勵の思召に依り、帝國飛行協會に對し、金五十萬圓御下賜の旨、五日附御沙汰がありました。

口東京市へ五萬圓　東京市撒水費補助の爲畏き邊りにては金五萬圓を東京市へ御下賜の旨五日附御沙汰ありました。

口朝融王白馬山御登攀　久邇若宮朝融王殿下には、八月三日早朝より日本アルプス白馬山御登山の途に就かせられ同夕山頂を極めさせられ小屋に御一泊、四日御下山遊されました。

口良子女王鎌倉へ御避暑　久邇宮良子女王殿下には御妹宮信子女王、智子女王各殿下御同伴、八月一日鎌倉御用邸へ成らせられました。

◉浦潮出兵の宣言　八月二日帝國政府の發表した浦潮出兵宣言は左の如し。

帝國政府は露國幷に露國人民に對する舊來の隣誼を重んじ露國の速かに秩序を恢復して健全なる發達を遂げむことを衷心切望して止まざる所なり然るに近時露國の政情著しく混亂に陷り復外迫を捍禦する力なきに乘じ中歐諸國は之に壓迫を加ふること愈甚しく其威壓遠く極東露領に浸漸して現にチェックスローヴァック軍の東進を阻碍し其軍隊中には多數の獨墺俘虜混入し實際に於て其の指揮權を掌握するの事跡顯然たるものあり抑もチェックスローヴァック軍は夙に建國の宿志を抱き終始聯合列强と共同敵對するものなる故に其安危の繫る所延て與國に影響すること尠しとせず是れ聯合列國及合衆國政府が同軍に對し多大の同情を寄與する所以なり今や聯合列强は同軍が西伯利方面に於て獨墺俘虜の爲著しく迫害を被るの報に接し空しく拱手傍觀することに能はず業に已に其の兵員を浦潮に派遣したり合衆國政府も亦同く其危險を認め帝國政府に提議して先づ速に救援の軍隊を派遣せしむるを以てせり是に於て帝國政府は合衆國政府の提議に應じて其友好に酬い且今次の派兵に於て聯合列强に對し步武を齊して履信の實を擧ぐる爲速かに軍旗を整備し先づ之を浦潮に發遣せむとす

叙上の措置を取るに方り帝國政府は一意露國及露國人民と恒久の友好關係を更新せむことを希圖するを以て常に同國の領土保全を尊重し併せて其國內政策に干涉せざるの既定主義を聲明すると共に所期の目的を達成するに於ては政治的又は軍事的に其の主權を侵害することなく速かに撤兵すべきことを玆に宣言す

大正七年八月二日　各大臣連署

◉浦潮派遣軍首腦部　寺內首相は旨を奉じ九日午前十時官邸に於て左の如く奉授式を擧行しました。

補浦潮派遣軍司令官　軍事參議官陸軍大將　大谷喜久藏

免本職浦潮派遣軍參謀長被仰付　近衞師團長陸軍中將　由比光衞

尙參謀副官は左の如し。

（參謀）中島正武少將、稻垣三郎少將、步兵大佐林彌三吉、砲兵中佐坂部十寸穗、步兵中佐加納重之、步兵少佐長谷部照伍、同河本大作、騎兵少佐達沼番、

十七

Digitized by Google

Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

歩兵太尉藤岡萬藏、騎兵大尉土屋幹
(副官)　歩兵大佐天野邦太郎、同少佐中川隆策、同大尉廣良一、同德永乾堂、同中尉佐伯寅秀

◉**師團長交迭**　九日首相官邸に於て左の通り捧授式を行はる。

第十五師團長 陸軍中將大勳位　久邇宮邦彥王
免本職補近衞師團長

第十師團長 陸軍中將　尾野實信
免本職補第十五師團長

旅順要塞司令官 陸軍中將　金久保萬吉
免本職補第十師團長

◉**朝日艦浦潮より歸る**　軍艦朝日は一月以來浦潮警備の重任に就いてゐましたが八月五日横須賀に歸港しました。

◉**德山丸擊沈さる**　日本郵船德山丸(總噸數七〇二九噸)は八月一日紐育を距る東北二百哩の洋上にて獨逸潜航艇の爲雷撃され沈沒しましたが、船長以下八十名の乘組員は米船帆船に救助されました。

◉**河内艦引揚は可能**　爆沈艦河内の引揚調査會は、左舷に傾斜し居る艦體を立直し重砲其他重量物を取除き破損箇所に外板を取付け排水工事を施せば艦形を崩さず引揚げ得るも損害大なれば多數の職工を使役するも一箇年以上を要するであらうのと意見に一致したと傳へられます。

◉**赤十字副社長更迭**　日本赤十字社副社長松平乘承子爵辭任し一日附德川圀順侯其後任仰付かりました。

◉**露廢帝追悼會**　八月三日朝七時駿河臺ニコライ堂に於て露國人の露廢帝追悼會が開かれ、集る者皆涙を流して過激派の手に仆れた帝の英靈の安かならん事を祈りました。

◉**期米取引立會停止**　東京米穀取引所は七月卅一日より八月五日迄立會休止されましたが、期間後に至るも開始の運に至らず、十二日漸く開きましたが、折柄各地の米暴動熾烈を加へたる爲、相場は三十二圓臺より二十八圓まで暴落しました。

◉**買占三人警告さる**　曩に警告されたる岡半右衛門及び岩崎清七、並に小森藤五郎の三氏は、買占めの事實を認められ、六日農商務省より戒告されました。

◉**朝鮮米の賣出し**　農商務省は米價調節策として、八月五日より東京大阪に於て毎日約五千俵宛の、朝鮮米賣出しを爲し、大阪に於ては公設市場で販賣せる爲廣く需要者に行渡りましたが、東京では深川區内に三ケ所の販賣所があるのみの爲餘り効果の見るべきものありませんが兎に角賣行はよいとの事です。

◉**加奈陀丸船長の自殺**　米國船路汽船加奈陀丸(五七五九噸)は七月三十日シャトル沿岸にて坐礁し、救助船に依り離礁して七日シャトル船渠に入らんとする時船長山本義雄氏(五十)は短銃にて咽喉を撃ち海に投身して行方不明となりました。同船長は今日まで屢々航海中故障を起し出世の遲かりしと今回の出來事に責任を感じ自決したものと思はれます。神戸の留守宅には夫人梅野子(三十)と四人の遺兒があります。

◉**惠比壽驛の火藥椿事**　八月五日午後二時頃山手線電車が目黑より惠比壽驛へ進行中、目黑火藥製造所より某驛へ運搬の火藥を積載せる車と衝突し、火藥爆發し曳子佐生喜之助(六十才)は慘死し電車乘客職員中三十名の重輕傷者を出し其中山本順一なる中學生一人入院後死亡しました。

◉**國定教科書の三割値上**　紙價騰貴の爲政府は國定教科書大正八年度使用の分に限り二割乃至五割の臨時値上をなす事に決定しました。

◉**細民救濟の庶民銀行**　東京商業會議所時局調查會では、六月以來細民階級と金融に就き調查中でありましたが、其調查に依れば東京市部を通じ細民と認むべきもの三萬戶十三萬人あり、多く高利貸より金の融通を受けて居ります。同會議所は細民金融の便を開く爲庶民銀行を設立せんと計畫中ださうです。

◉**パターソン氏來る**　米國飛行家パターソン氏(二十六才)は八月五日來朝十五日より二十日の間に好き日を選び東京大阪間一日往復大飛行を決行する事になりました。

◉**女高師支那視察團歸る**　七月十一日出發した東京女子高等師範學校支那視察團十六名は無事視察を了へ八月五日歸朝しました。

◉**アルプスの高原學校**　今夏、澤柳政太郎博士は、成城中學生四十餘名を伴れ、日本アルプス中房溫泉地に高原學校を開きましたが、其成績は頁好で來年は永久的設備をするとの事です。同地は六千尺の高原で盛夏の氣溫五十八度位故、非常に勉學に適し、高山の風光を觀賞するので、最近教育界の問題たる觀賞教育にも適ふ次第であると云はれて居ります。

◉**化學實驗の犧牲となる**　東京府立第四中學校四年生前田孝次(十九)は去る六月廿六日學校に於て塩素瓦斯實驗の

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

際教師より六本の試驗管中にある鹽素瓦斯の放散を命ぜられ、其際誤つて瓦斯を吸引した爲、病氣となり、數日後喀血を吐き七月廿八日遂に死亡しました。

◉小學生の成績行燈　府下上目黑の菅刈小學校にては七月廿一日夜六時から九時まで第一回學燈會を開き一年生から六年生までが書いた成績品の貼られた行燈數百を吊るして父兄の參觀に供しました。

◉電信電話の遲延　電信電話の不活潑なるは近來更に著しく、東京大阪間の如き十數時間を要する事は珍らしくありませんが、電信は發信激増に加へて、局員の缺勤、轉職等頻々多き爲めで一般は甚だ不便を感じて居ります。

◉額田博士の農夫生活　簡易、自然の生活を鼓吹し來れる額田醫學博士は、此程府下世田ヶ谷松陰神社附近に一千坪の地をトし、農園を作つて研究と診療の隙に農夫生活を樂しまれる計畫成りましたが、博士は尙將來大農園を作り其作物を自家用に供するのみならず知友にも頒ち、銀座邊りに賣店をも設けたいと申して居られます。

◉在留外人の家政協會　横濱在留外人にハウス・ホールダー・アッソシエーション組織され、物價騰貴に應戰してゐますが同協會は信用ある商店の名簿を各會員に配布し、會員十名を一團體として、各種食品を共同購買して居ります。

◉娘强盜の第一回公判　娘强盜として世に騒がれた杉本うた(十七)の第一回公判は五日東京地方裁判所に開廷し、大膽に事實を述べ法官をして唖然たらしめました。

個人消息

▲星野愛子(女子英學塾教授)　十六日加茂丸にて渡米、母校なるブリンマー大學にて、文學、歷史を初め社會學、經濟學を聽講して、一年の後歸朝の筈。

人事相談所

□本所は婦人週報社の附屬事業として、世の煩悶に惱める男女に同情し、精神上、生活上、其他有ゆる相談に應じ、最も善き解決を與へます。

□本所は絶對秘密の下に、結婚調査、人物調査、財産調査、男女學生品行調査、裁判上の證據調査等の御依頼に應じ、親切と誠實を以て其の任に當ります、但しこれは依頼人が至當と思はれる程の低廉な調査料を申受けます。

□本所に御相談なされたい方は、書面にて申越されるか、若しくは直接面會に來て下さい、面會時間は日曜木曜を除くの外午後零時より、午後四時迄です。

東京牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社內(電話番町四五六六番)

人事相談所

婦人週報

(毎週金曜發行)

定價表

△壹部金五錢五厘(郵稅共)
△一ヶ月(四部又は五部)金廿二錢
△三ヶ月(十三部)金六拾六錢
△半年(廿六部)金壹圓廿錢
△一年金貳圓四十錢
△外國一年分金參圓廿錢

廣告料

△特等(表紙の二、四)金參拾圓
△壹等(表紙の三、白紙前付)金廿五圓
△貳等(色紙の表側)金廿貳圓
△參等(色紙の內側)金貳拾圓

注意

▲御註文には必ず一切前金の事▲郵券代用は一割增の事▲送金の爲替名宛は東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地婦人週報社▲振替口座は東京三一六六〇番▲雜誌發送を以て領收書に代ふ

編輯兼發行印刷人　小橋三四子
東京市京橋區銀座四丁目一番地
印刷所　福音印刷株式會社
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
發行所　婦人週報社
振替口座東京三一六六〇番
電話番町四五六六番

オキシナー

水白粉

東京溜池

オキシナー商會

ふけしらず

このふけしらずは米國醫學士某氏の多年の研究の結果生れたもので有害のものは一切避けてあるばかりでなく徒らに香氣高いものを入れる代りに藥品を精選した確實の品であります。

◀効　能▶

一、ふけ多き人
一、ぬけ毛に困る人
一、くせ毛の人
一、のぼせ性の人
一、産前産後脱毛期
一、うす毛にこまる人

徳用大瓶　壹圓
普通小瓶　廿五錢
送料　市內無料　地方八錢　滿鮮卅錢

全國有名なる賣藥化粧品店にあり

製造發賣元　日米靜養舍
東京巢鴨一三一一
振替東京四〇八〇七

▲婦人週報社代理部でも取次ぎます▲

●和洋服刺繡(東京有樂町一ノ五)

シンガー裁縫院

▲生徒募集●(ミシン專修)(毎月五日迄入學)●

十九

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

診察毎朝及毎夕 但祭日及日曜の他
院長診察月木金午前及木午後六時
林、峰間兩副長は目下當院に在勤
東京麹町區三番町卅番地（市ケ谷見附内）
電話番町六二番 五一六番

東洋内科醫院

院長 醫學博士 高田畊安

南湖院

電話ちがさき二番
神奈川縣茅ケ崎海濱（從停車場半里）
河野、高橋兩副長は目下當院に在勤
院長診察土曜日午後、入院診後應需
診察毎朝 但祭日及日曜及土曜の他

大黑天印 赤 白

宮崎葡萄液

宮崎葡萄液ハ「アルコール」分を含マズ最モ滋養ニ富ミ上戸ニヨク下戸ニモヨシ御婦人御子供衆ニモヨク頗ルオモシロキ理想的好飲料

大小數種化粧箱
商品切手調進仕候
東京市日本橋區通旅籠町
宮内省御用達
發賣元 甲斐産商店
電話浪花八七〇、八七一

◎内科◎小兒科

宅診午前 往診午後

藤井診療所

藤井かう子
本郷區彌生町二番地ハノ三十三號
（電車高等學校前下車）
電話小石川一六四六（呼出し）

耳鼻咽喉科專門 大野醫院

（入院隨時）
院長 耳鼻咽喉科 大野喜伊次
東京京橋區南鍛冶町廿七
電話京橋一〇三五

◎産婦人科◎小兒科

宅診午前 往診午後
病室、産室ノ設アリ入院ノ需メニ應ズ
院長 女醫吉岡彌生
東京市麹町區飯田町四丁目卅一番地
電話番町二二五七

東京至誠病院

家庭衛生夏期講習會

一、目的 家庭に必要なる衛生及衛生マッサージを教授す。
一、場所 赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部内。
一、期間 第一回 八月一日より十日迄 第二回 八月十一日より廿日迄 第三回 八月廿一日より卅日迄（日曜日を除く外毎日午前九時より十一時迄）
一、講習料 金十圓也前納の事。
一、人員 十名を以て定員とす。（希望者五名以上に達すれば開始す）
一、證書 講習修了者には修了證書を交付す。
一、特典 講習修了者は會員として隨意に傍聽又は研究する事を得。
一、主催 婦人矯風會本部。
一、講習主任 醫師藤井孝。
右御希望の方は至急赤坂區新町三丁目四十六番地婦人矯風會本部（電話芝一七五三）に申込まれたし。

産婦人科 小兒科

東京府内藤新宿番衆町卅一番地
井出茂代
電話番町三六七七番

松下皮膚科醫院

○診察、午前、夜間
○京橋南八丁堀櫻橋際
（電京一二二三一番）

Digitized by Google
Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

發行所
東京市牛込區市ヶ谷田町二丁目十七番地
婦人週報社

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

第4巻第33号未詳

Digitized by Google

Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA